

令和 5 年 1 月 6 日 (1 月号)

松江市出雲玉作資料館

資料館だより

松江市出雲玉作資料館発行

〒699-0201 松江市玉湯町玉造 99-3

開館時間 9 時～17 時 (入館は 16 : 30 まで)

休館日 ; 月曜日・休日の翌日 TEL・FAX (0852) 62-1040

■  明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

2023 年卯年が幕を開けました。

跳躍の年になるように、楽しい企画をして
皆様のご来館をお待ちしています。

伏見人形六代目丹嘉作の「白兔」が受付
でお出迎えします。
会いに来てください！！



.....

■ 今月の予定

1 月 22 日 (日) 文化財防火デーに合わせた放水訓練と消火設備点検

.....

■ 今月の一品 作品名 : 楽山焼 俵茶碗 作者 : 七代 長岡空権 昭和 4 年生～令和 3 年没 製作年代 昭和 41 年

今回の作品は楽山焼の俵茶碗です。楽山焼は江戸初期、松江藩主が長州萩焼の陶工倉崎権兵衛を呼び寄せ、萩焼の陶土や製法を礎に茶器などを作らせたことに始まり、俵茶碗は萩焼に古くから伝わる形状でした。俵茶碗といえば、内箱には松平不昧が銘「万々石」と箱書きし、外箱には大綱(だいこう)和尚の書で不昧の歌が記された有名な茶碗があります。



この俵茶碗は昭和 41 年に不昧公 150 年忌の記念品として 50 個作られた内のひとつです。ちなみに記念品は二種類あり、もうひとつは青銅棒の先建水でした。この年は当時の島根県知事である田部長右衛門を中心に、島根県をあげて不昧公の顕彰がなされ、明々庵の再々建、現在の県民会館前身の松江市公会堂や島根県立博物館での特別展の開催、また、五都美術商連

合会・大師会・光悦会による大規模な茶会が連日行われました。

*** 受付横に展示しています。**

■1月のロビー展

無 料

出雲玉作資料館友の会主催

高見吉治 野菜と植物で作る「千支アート」展

1月6日（金）～1月31日（火）

今年は第6回目の「卯」の個展です。(略)今回苦労したのは、うさぎの特徴「耳」でした。それらしい野菜が見つからないのです。みょうが、サヤエンドウ、玉ねぎ、葉っぱ・・・試行錯誤の結果は？「白兔」は当初から「だいこん・かぶ」で行こうと考えていました。茶色い兔はおなじみの芋類にしました。野菜達の意外性のある表現や、かわいい表現をお楽しみいただけたら幸いです。残念ながら「生もの」なので写真にてお楽しみ下さい。(高見)



■【休館日のお知らせ】

1/10(火) 1/16(月) 1/23(月)
1/30(月)

1/9(月)成人の日は開館しています。

■2月は「湯町保育園児作品展」
です。

